

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	「ひもときシート」を活用し、一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めているが、介護計画へ反映し実践していくまではまだまだ取り組みが不十分である。	各入居者の担当者が中心になり、思いや希望を汲み上げ、介護計画を実践して行く。	各担当者が「ひもときシート」を活用し、入居者の「思い」を汲み取り、勉強会や申し送りで全職員が共有し、全体としてのチームケアに努める。	12ヶ月
2	9	契約の締結、改定時には管理者、計画作成担当者からご家族へ説明を行い理解をしてもらっているが、都度の質問に対し職員がご家族への説明が出来るには不十分である。	質問を受けた際にご家族に対し、受け答えが出来、ご家族との信頼関係が築けるようになる。	今までに受けた質問や想定される質問をまとめた「Q&A集」を作成し、全職員が周知出来るようにする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。